



平成31年3月15日 (金)

北海道東川養護学校 子供支援部

<http://www.higashikawayougo.hokkaido-c.ed.jp/>

e-mail:higashikawayougo-zl@hokkaido-c.ed.jp



こんにちは、東川養護学校子供支援部です。平成30年度も残りわずかとなりました。今年度もパートナー・ティーチャー派遣事業やたいせつねっと訪問相談などで大変お世話になりました。

参観しやすいような授業設定、勤務時間や移動時間を考慮した時間設定をしていただきとても助かりました。また、お忙しい中にもかかわらず、子ども達の資料などを準備していただきありがとうございました。

2月28日現在、訪問相談、来校相談、電話相談合わせて、延べ人数約600名の相談を受けています。私たちの助言が、少しでも皆様のお役に立てたのであれば幸いです。何かありましたら遠慮せず連絡をください。



特別支援教育センターが公式「Twitter」を開設しました。



北海道立特別支援教育センター

@pref_tokucen

●内容

- ・国や道の施策に関する情報
 - ・当センターホームページに掲載した情報
 - ・道教委や当センターが発行した資料の情報
 - ・当センターが報道発表した情報 など
- ※便利な情報のリンク先を紹介します。



センターでは、より広く情報を発信できるように公式「Twitter」を開設しました。興味をもたれた方は、一度アクセスしてみてください。

やってみよう！「インシデント・プロセス法」

パートナー・ティーチャー派遣事業で、訪問させていただいた何校かの学校でもすでに実施されていました。この「インシデント・プロセス法」は比較的短時間で実施でき、事例提供をされる方も含めて先生方への負担が少なく、児童生徒理解や支援策の検討のために効果的な事例検討法とされています。

新年度の動き出しや定期考査などの評価時期に実施機会をもってみてはいかがでしょうか。事例検討で出された支援策から「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」へとつなげていくことが可能とされています。

パソコンで検索すると詳しい資料などを見ることができます。

えんぴつを正しく持つための支援グッズ



今回使うのは、これ↑。
職場でもよく見かけるダブルクリップです。



えんぴつをダブルクリップで挟むだけ。



ダブルクリップの上に人差し指を乗せて使用します。

えんぴつを正しく持って文字を書くことも大事ですが、正しい姿勢を保って書くことも大事です。

変わります

2020年度、新学習指導要領が始まります。

現在、東川養護学校でも教育課程の改訂作業や校内研究として「主体的・対話的・深い学び」について実践を深めております。

今後、みなさんへ情報提供できることもあるかと思しますので、どうぞよろしくお願い致します。



2月12日に特別支援学校高等部1次募集の合格発表があり、3月12日には2次募集の合格発表がありました。3月18日には、公立高校の合格発表があります。中学3年生全員、希望する学校へ進学し、楽しい高校生活を送ってほしいですね。

さて、特別支援学校高等部ですが、2020年度の入学選考検査から、選考方法が変更になります。現中学2年生から対象になります。

